

ID No.	1029
研究課題名	がん治療用ワクシニアウイルスの開発
研究代表者	中村 貴史(鳥取大学・准教授)
研究組織 受入教員 研究分担者	藤堂 具紀(東京大学医科学研究所・教授) 黒崎 創(鳥取大学・助教) 飼鶴丸 恵美(鳥取大学・大学院生)
研究報告書	<p>2020年度(4~11月)は、貴研究所治療ベクター開発センターにおけるGMP製造を視野に入れながら、次世代MDRVVシーズのウイルスGMP製造工程の構築を連携の下で進めている。これまで実験室において、小規模スケールで構築してきた大量細胞培養からウイルス産生までのアップストリームの工程を、製造スケールまでスケールアップした。</p> <p>今後の2020年度(12~3月)は、小規模スケールで構築してきたウイルス精製のダウンストリームの工程においても、製造スケールまでスケールアップを試みる。</p> <p>尚、本年度は新型コロナウイルスの流行下において来所が困難であったが、電話やメールによって研究打ち合わせをしながら実施した。</p>